

学習プログラム開発をしよう

(D) グループメンバー (森 中尾 橋本 池田 森園)

テーマ **家庭教育支援**

市の概要
C

個人の要望

核家族が増加してきた。
親同士の交流が少なくなった。
育児支援が必要。

社会の要請

家庭・地域・学校等が連携した体制づくり

地域課題

親同士のつながりが少ないために、悩みをかかえながら孤立化している。
子育て世代の悩みを解決し、親同士が交流する場を作っていく。

学習目的

子育て世代が、楽しく子育てできるように、親同士のネットワークを形成し、悩みを解決できるように、気運を高める。

学習目標

〇 離れ食「たじろ」を通して親同士のネットワークを形成し、悩みを解決できるようにする。
親子一緒に参加することで、多様な価値観を持つことにより。

【学習プログラムを開発しよう!】

(D) グループメンバー (森 中尾 橋本 森園)

1 学習目的

子育て世代が楽しく子育てできるよう、親同士のネットワークを形成し、悩みを解決するための
気運を高める。

2 学習目標

離乳食アプリなどを通じて、親同士のサークル作り
親子と一緒に参加することで、多様な価値観を持つことにより、悩みを解決できるようになる。

3 プログラム名

10/10 ママが一緒に楽しむためのサークル 2017

4 対象・定員

対象 1歳以上の子どもを持つ保護者

定員 10組

5 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

保険料、500円 前払
1~5回目 1回につき 材料費として 200円
6回目 材料費 500円

6 事前に必要な知識や準備物

公民館 離乳食材料 保冷バッグ 離乳食用の道具 記帳用のおひらき 名簿	参加者 エプロン 三角巾、マスク、ふきん バスタオル、タオル、着がえ、スリッパ 離乳食用食器 飲み物
--	---

7 留意点

講師用謝金
記帳 → 安全面の配慮
職員が次回につなげる親同士のサークルに配慮する。メールアドレス交換できるように、親同士のサークルにする。

個別の悩み等の相談は関係機関に紹介できるようにする

8 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回の学習目標 (◎) 学習内容	学習支援者	学習場所	評価 (振り返りの方法)
1回目 7月半 (土) 10:00-12:00	栄養満点離乳食 ブック ホリック 編	◎目標 次回に上げる目標ブック ○内容 前期離乳食ブック	管理栄養士 託児ボランティア	公民館 調理室 和室	① 次回に上げる目標 ブックができていたか。
2回目 8月半 (土) 10:00-12:00	親子の絆は 絆シニアから	○目標 母親と赤ちゃんの絆あり ○内容 ベビーブック	ベビーブック 講師	公民館 和室	① 母親と赤ちゃんの絆 しているか。
3回目 9月半 (土) 10:00-12:00	栄養満点離乳食 ブック ステップ 編	◎目標 父親が離乳食をできるか ○内容 中期離乳食ブック	管理栄養士 託児ボランティア	公民館 調理室 和室	① 父親がベビーブックを 読んでいるか? ステップのまじり 父親がベビーブックと 一緒に読んでいるか?
4回目 10月半 (土) 10:00-12:00	ベビーダンス	目標 父親と赤ちゃんの絆あり 内容 ベビーダンス	ベビーダンス講師 託児ボランティア	公民館 和室	① 父親が離乳食ブックに 参加しているか。 ステップと書 いたか。
5回目 11月半 (土) 10:00-12:00	栄養満点離乳食 ブック シキア 編	◎目標 父親が離乳食をできるか ○内容 後期 離乳食から作るレシピ あつま	管理栄養士 託児ボランティア	公民館 調理室 和室	① 父親がベビーブックを 読んでいるか。 ブックと一覽して
6回目 12月半 (土) 10:00-12:00	クリスマス パーティー	○目標 キーホルダー作り ○内容 交流会 父親がおかしブック	子育てサークル 公民館職員	公民館 調理室 大ホール	① 具体的な会を通 じた感想をアンケート とる。

講座終了後
1ヵ月後アンケート
キーホルダー作り
確認する1回、アンケート

【各回の実施計画を立ててみよう！】

(D) グループ メンバー (森、中尾、橋本、池田、森岡)

1 学習テーマと学習目標

○学習テーマ

栄養満点離乳食アプリ、ジャブ (後期) 編

○学習目標

父親が離乳食を作るようになる。

2 回・日時・場所

○回・日時

第 5 回	11 月 8 日 (土)	10 時 00 分 ~	12 時 00 分
-------	----------------	-------------	-----------

○場所

公民館 調理室 和室

3 講師、指導者、支援者

管理栄養士、託児ボランティア

4 準備物

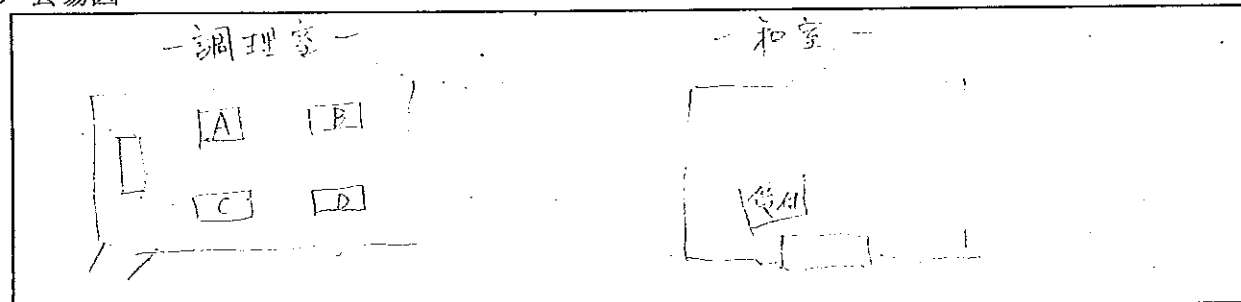
○参加者

エプロン、三角巾、マスク、ふきん、離乳食用食器、飲み物の蓋、お湯、水

○主催者

離乳食材料、離乳食用道具、父親用お持ち帰り材料、託児用おやつ、蓋の蓋、お湯

5 会場図



(D) グループ

6 実施計画

時刻	内容	留意点
9:30	<p>会場準備</p> <p>受付 和室</p> <p>受付と済ませ 3名 (1名未着) と預ける</p> <p>父親は、調理室へ移動</p>	<p>裏田様 長机(1) 受付名簿</p> <p>受付 職員1名</p> <p>託児ボランティア 5名</p> <p>絵本とおもちゃを準備する</p> <p>託児室の安全を確認する</p>
10:00	<p>オリエンテーション</p> <p>講座の目的や目標、日程について説明する</p> <p>アイスブレイクを行い、和やかな雰囲気を作る</p> <p>班構成と、自己紹介を行う</p>	<p>名札</p>
10:30	<p>離乳食について簡単な予備講座</p> <p>離乳食とパパのおまみまの说明</p> <p>調理開始 ~ 完成させる (集合写真と撮る)</p> <p>出来たら 和室で実食する</p> <p>食後は、管理栄養士さんにパパのおまみまについてコメントしてもらう (家族写真と撮る)</p> <p>家族の感想も話せる 発表</p> <p>質疑応答 管理栄養士さんに 答えられる</p>	<p>長机(10)</p>
11:30	<p>次回の参加をうながす</p>	
12:00	<p>パパのおまみまの時間</p>	